

こんにちは

会社訪問記

住みやすい町、きれいな環境をつくるサポーター。
廃棄物の適正処理でお手伝いします。

知立衛生株式会社

(愛知県知立市)

知立市を拠点に、一般廃棄物・産業廃棄物の処理に携わる知立衛生株式会社。国道1号線の通る市内にある本社にお伺いし、山森専務に事業内容、仕事に対する取り組み方等をお話いただきました。

——創業されて長いとお聞きしましたが。

山森専務（以下山森に略）
『昭和36年に先代社長が知立町、現在の知立市の清掃業委託を受けてこの業をはじめました。昭和38年には塵芥収集運搬を委託され、主に一般廃棄物の収集運搬業務を行ってまいりました。山森専務



昭和53年に産業廃棄物処理業の許可と浄化槽保守点検業の許可をいただき、現在にいたっております。』

——産業廃棄物の取扱い品目は何を取得されていますか。

山森『燃えがら、汚泥、廃プラスチック類、紙くず、木くず、ゴムくず、金属くず、ガラスくず及び陶磁器くず、鋳さい、建設廃材、ダスト類の11品目の許可をいただいております。当社は一廃が主力ですので、事業比率として産廃はあまり高くありません。15年程前は汚泥の移動脱水車を導入して、精力的に処理を行っていた時期もありますが、現在はお客様からのご要望に応じて動けるような体制を整えているところです。許可範囲であれば可能な限り、量の多少にかかわらず誠意を持って対応させていただいております。』

——廃棄物の減量化、リサイクルについてはどのような考えをお持ちですか。

山森『環境悪化、廃棄物公害なるものが叫ばれる昨今ですから、廃棄物の減量化やリサイクルは積極的に取り組んでいかねばならないと思います。当社には一般廃棄物用ですが、金属くずプレス機をかなり以前から導入し、分別・減量化、有価物のリサイク



社名/知立衛生株式会社 所在地/愛知県知立市山屋敷町見社21番地
代表者/山森俊子 創業/昭和36年 従業員/50名
TEL/0566(81)1426 事業所/本社
営業種別/収集運搬、中間処理 取扱い品目/燃えがら、汚泥、廃プラスチック類、紙くず、木くず、ゴムくず、金属くず、ガラスくず及び陶磁器くず、鋳さい、建設廃材、ダスト類

ルに力を入れてまいりました。今後は、産業廃棄物の中間処理・リサイクルにも進出していきたいと計画している最中です。小規模でも自社所有の中間処理施設をつくりたいですね。』

——では、話題をかえて社員の福利厚生について貴社の特色をお聞かせいただけませんか。

山森『当社の福利厚生の基本は、社員に安心して働いていただける職場環境をつくることです。目に見えて特色というものではありませんが、社宅の充実には力を注いでいます。3階建ての社宅に、食堂と休憩室、社宅、独身寮を備え、まず衣食住の“食住”の部分については会社でバックアップしてまいりました。あとは、リゾート施設と保養所契約を結び、社員であれば誰でも利用できるようになっていきます。』

——最後になりますが、貴社のモットーをお聞かせください。

山森『モットーは“信用と実績で迅速丁寧な仕事を行う”です。もうひとつ目標にしているものに“間違いのない処理”があります。長年、培った実績をお客様に認めていただき、廃棄物のことなら知立衛生に任せればよいと言っていただけるよう、さらに努力してまいりたいと思います。』



社内